

調査票 1

都道府県・ 政令指定都市名	岡山県
------------------	-----

1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する組織

局 部 課 (室) 名	県民生活部男女共同参画青少年課
担 当 職 員 数	4 人 (専任 2 人、兼任 2 人)

2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名 称	岡山県政策推進会議
設 置 年 月 日・根 拠	平成 23 年 4 月 1 日 根拠: 岡山県政策推進会議設置要綱
長 の 役 職	知事

3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等

会 議 の 名 称	岡山県男女共同参画審議会
設 置 年 月 日	平成 14 年 4 月 1 日
構 成 員	15 人 (女性 8 人、男性 7 人)

4 男女共同参画に関する計画

計 画 期 間	平成 23 年 4 月 ~ 28 年 3 月		
名 称	第3次おかやまウィズプラン		
改 定・見 直 しの 予 定 時 期	平成 28 年 4 月 1 日		← 未定の場合は○をつけてください。

5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名 称	岡山県男女共同参画の促進に関する条例
	公 布 日	平成 13 年 6 月 26 日
	施 行 日	平成 13 年 10 月 1 日 (一部平成14年4月1日)
	改 正 日	平成 26 年 3 月 20 日
	改 正 内 容	男女共同参画を阻害する行為に、生活の本拠を共にする交際をする関係にある者に対する身体的な苦痛又は著しい精神的な苦痛を与える暴力的な行為を追加。
改正が予定されている場合、改正予定時期:		平成 年 月
無の場合 ※ どちらかに○をつけてください。	制定等について検討中(あれば、具体的に)	
	特に検討していない	

6 審議会等委員への女性の登用

	調査時点コード	1	平成26年4月1日	2	平成26年5月1日	3	その他:平成 年 月 日
目 標 値	27 年度まで	46 %		年度まで	%		年度まで %
根 拠	男女共同参画基本計画「第3次おかやまウィズプラン」平成23年3月						
目標設定の対象である審議会等 の範囲	法令又は条例により設置されている審議会等						
目標設定の対象である審議会 等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数 (64)	うち女性委員を含む審議会等数 (62)			
	延総委員等数 (1,221)		延女性委員等数 (458)	女性比率 (37.5)			
地方自治法(第202条の3)に基づく 審議会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数 (64)	うち女性委員を含む審議会等数 (62)			
	延総委員等数 (1,221)		延女性委員等数 (458)	女性比率 (37.5)			
法律又は政令により地方公共団体に 置かなければならない審議会等 における登用状況(*)	調査時点コード	1	審議会等数 (35)	うち女性委員を含む審議会等数 (34)			
	延総委員等数 (756)		延女性委員等数 (265)	女性比率 (35.1)			
地方自治法(第180条の5)に基 づく委員会等における登用状況	調査時点コード	1	委員会等数 (9)	うち女性委員を含む審議会等数 (9)			
	延総委員等数 (69)		延女性委員等数 (20)	女性比率 (29.0)			
目標値以外の目標設定	なし						
女性 登用 方 策	人材名簿作成の有無	有 ○ (公表 ○ ・ 非公表) ・ 無 ・ 作成予定有					
	人材名簿が有る場合	掲載人数	56 人 (平成 26 年 5 月現在)				
	そ の 他	人材育成事業の実施の有無 有 ○ ・ 無 委員の公募 有 ○ ・ 無 その他 ()					

注(*) 平成26年3月時点で法律又は政令により設置義務がある審議会のうち内閣府が把握したもの
(参照:別表1(都道府県)、別表2(政令指定都市))

7 女性公務員の採用・登用状況 ※該当する時点の番号に○をつけてください。

(1) 管理職の在職状況		調査時点コード	①	平成26年4月1日	2	平成26年5月1日	3	その他:平成	年	月	日
		管理職総数			女性管理職の内訳						
		(人) (A)	うち女性管理職数 (人) (B) = (C+D+E)	女性比率 (%) (B/A)	部局長クラス (人) (C)	次長クラス (人) (D)	課長クラス (人) (E)				
本庁	計	407	23	5.7	1	2	20				
	うち一般行政職	318	23	7.2	1	2	20				
支庁・地方 事務所等	計	424	32	7.5			32				
	うち一般行政職	281	17	6.0			17				
全体	計	831	55	6.6	1	2	52				
	うち一般行政職	599	40	6.7	1	2	37				
再掲	警察関係	163	3	1.8	0	0	3				
	教育委員会	98	6	6.1	0	1	5				

(2) 女性公務員の採用状況 平成25年4月1日～26年3月31日

	総数 (人)	うち女性数 (人)	女性比率 (%)
全体	233	54	23.2
うち 上級	187	46	24.6
うち一般行政職	44	13	29.5
うち 上級	40	11	27.5
うち警察関係	171	32	18.7
うち 上級	130	27	20.8

(3) 女性採用・登用のための措置 ※実施しているものに○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	1. 女性の採用目標の設定	具体的数値目標(平成32年4月1日までに、女性警察官の割合をおおむね10%とする。(警察本部)))
	1-2 数値目標以外の目標()
<input type="checkbox"/>	2. 女性の管理職登用目標の設定	具体的数値目標(平成27年度までに13%(知事部局、教育事務、市町村職員が対象)))
	2-2 数値目標以外の目標()
<input type="checkbox"/>	3. 女性の管理職の登用状況の開示)
<input type="checkbox"/>	4. 女性職員の採用・登用に関する計画の策定)
<input type="checkbox"/>	5. 上記3の計画の策定、実施に実質的に関与する「女性職員の採用・登用拡大担当者」の設置)
<input type="checkbox"/>	6. 女性職員の採用・登用の状況や上記3の計画の進捗状況等に関する庁内の意見交換等の場の設置)
<input type="checkbox"/>	7. その他(内容:平成23年10月、警察本部長を委員長とする「岡山県警察女性警察官採用・登用拡大検討推進委員会」を設置し、女性警察官の採用・登用拡大について総合的な対策を検討し、推進を図っている。(警察本部)))

8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

名称	岡山県男女共同参画推進センター		愛称・通称	ウィズセンター
設置年月日	平成 11 年 4 月 1 日		施設形態	単独施設 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/>
所在地等	郵便番号: 700-0807 住所: 岡山市北区南方2-13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館(きらめきプラザ)6階 電話番号: 086-235-3307 FAX番号: 086-235-3306 ホームページ: http://www.pref.okayama.jp/soshiki/187/			
管理・運営主体	1. 施設管理 <input type="checkbox"/> 直営(担当部局名: 岡山県男女共同参画推進センター) 指定管理者(名称:) その他() 2. 事業運営 <input type="checkbox"/> 直営(担当部局名: 岡山県男女共同参画推進センター) 指定管理者(名称:) その他() ※1~2について、該当するものに○をつけ、記入してください。			
職員数	常勤 5 人、	非常勤 6 人	予算額	平成26年度 28,018 千円
主な事業	*実施しているものに○を付し、主な事項を記入してください。 <input type="checkbox"/> 1. 広報啓発(主な事項: 情報誌の発行、メールマガジン、Facebookの発信) <input type="checkbox"/> 2. 講座(主な事項: キャリアアップ講座) <input type="checkbox"/> 3. 相談事業(主な事項: 女性相談員による一般相談、弁護士・医師による特別相談、男性相談員による男性相談) <input type="checkbox"/> 4. 情報収集・提供(主な事項: 図書・DVD・ビデオの貸出、人材・各種団体の活動情報の提供) <input type="checkbox"/> 5. 苦情処理(主な事項:) <input type="checkbox"/> 6. 交流促進(主な事項: 県内女性団体等の交流を目的とした行事の開催) <input type="checkbox"/> 7. 企業・NPO法人との連携・働きかけ(主な事項: 出前講座) <input type="checkbox"/> 8. 国際交流・海外派遣事業(主な事項:) <input type="checkbox"/> 9. 調査研究(主な事項:) <input type="checkbox"/> 10. その他(主な事項:)			

9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名 称		基金・基本財産額	千円
設置年月日	平成 年 月 日	出資者	

10 民間団体(女性団体等)との連携

(1) 地方公共団体と民間団体(女性団体等)との連携 ※該当するものに○をつけてください。

- 1. 民間団体の組織化((2)へ)
 ○ 2. 地方公共団体と民間団体との意見交換会の開催
 ○ 3. 地方公共団体からの民間団体への各種情報提供
 ○ 4. 地方公共団体から民間団体への助成金の交付
 ○ 5. 地方公共団体から民間団体への事業委託
 ○ 6. 地方公共団体と民間団体との共催事業の開催
 ○ 7. その他 { 主な事項: }

(2) 民間団体(女性団体等)のネットワーク

各種女性団体連絡協議会等の有無	○ 有 名称等: 岡山県婦人問題懇話会 ○ 無	加盟団体数	32団体
地方公共団体からの助成・委託事業実施の有無	○ 有 ○ 無	会 員 数	32人
活 動 内 容 ※実施しているものに○をつけてください。	○ 1. 定例会議(情報交換会等)の開催 2. 機関誌の発行 3. 広報啓発パンフレット作成 4. その他 { 内容: }		

11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況(都道府県) ※該当するものに○をつけてください。

- 1. 担当者連絡会議の開催
 2. 市町村職員研修会の開催
 3. 市町村アドバイザー養成講座等の開催
 ○ 4. 関係情報の収集提供
 ○ 5. 審議会等女性登用の働きかけ
 6. 補助金等の交付 { 名 称 :
 交付先 : }
 7. その他 { 内容: }

12 職員研修の実績状況 ※実施しているものに○をつけてください。

(1) 男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施

- 1. 職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施
 ○ 2. 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ
 3. 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣

(2) 女性職員の研修受講への配慮

1. 女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施
 2. 研修受講職員の男女比を配慮
 ○ 3. その他 { 内容: 専門分野における実務能力を高めるための研修(「専科教育」)を受ける機会は、男性職員と同様であり、例年、多くの女性職員が専科教育を受けている状況である。(警察本部) }

13 担当局(部)課(室)所管の男女共同参画・女性関係予算

事 項	25年度予算 (千円)	26年度予算 (千円)	備考
関係予算総額(施設整備費を除く)	48,036	48,915	
上記関係予算が一般会計予算総額に占める割合	0.0073 %	0.0074 %	
男女共同参画・女性のための施設整備費	0	0	

14 公共調達における男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス項目の設定状況 ※該当するものに○をつけてください。

1	公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定の有無	有・無
2	物品の購入等の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定の有無	有・無
3	総合評価落札方式の一般競争入札を適用している場合における男女共同参画等の項目の設定の有無	有・無
4	その他の公共調達における男女共同参画等項目の設定の有無(有の場合は(1)~(5)の該当項目に回答(複数回答可)してください。)	有・無
	(1) 指名競争入札又は随意契約により物品調達を行う際に認証している企業からの優先調達	有
	(2) 清掃、設備保守業務等の競争参加資格審査における項目の設定	有
	(3) 指定管理者公募選定における評価項目の設定	有
	(4) プロポーザル方式における評価項目の設定	有
	(5) その他(内容:役務の競争入札参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定あり)	有

↓ 上記1~4で「有」の場合、下記の「具体的項目」で該当する項目欄に○を付けてください。

		1 公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	2 物品の購入などの競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	3 総合評価落札方式の一般競争入札を適用している場合における男女共同参画等の項目の設定	4 その他の公共調達における男女共同参画等の項目の設定
具体的項目	① 役員に占める女性割合に関する項目				
	② 管理職に占める女性割合に関する項目				
	③ 役員や管理職への女性の登用促進のための取組(ポジティブ・アクション、数値目標の設定)				
	④ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定		○		○
	⑤ 次世代育成支援対策推進法に基づく国の認定(「くるみん」取得)				
	⑥ 仕事と育児・介護を両立するための取組(法定以上の育児・介護休業制度等)	○	○		○
	⑦ ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組				
	⑧ 短時間正社員制度の導入				
	⑨ 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組				
	⑩ ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績				
	⑪ その他	○ (女性技術者の加点)			

15 男女共同参画等を推進している企業の登録・認定・認証、表彰制度の状況

		企業の登録・認定・認証制度	企業の表彰制度
実施の有無		有・無	有・無
選定等の基準	1 役員に占める女性割合に関する項目		
	2 管理職に占める女性割合に関する項目		
	3 役員や管理職への女性の登用促進のための取組		
	4 その他「登用促進等」に関する項目		
	5 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定		
	6 次世代育成支援対策推進法に基づく国の認定(「くるみん」取得)		
	7 仕事と育児・介護を両立するための取組		
	8 ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組		
	9 短時間正社員制度の導入		
	10 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組		
	11 ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績		
	⑫ その他		具体的な基準なし

→ 「企業の登録・認定・認証制度」有りの場合、具体的名称:

→ 「企業の表彰制度」有りの場合、具体的名称: 岡山県男女共同参画社会づくり表彰

16 地域経済団体、農林水産団体、地域金融機関等の多様な主体による女性活躍のための支援ネットワークの構築状況

1	ある	有・無
2	現在はないが、今後検討する	有・無

→ 有りの場合、具体的名称:

17 調査や統計における男女別等統計の状況

住民の状況や活動を男女別に明らかにすることを主たる目的とするデータ集(白書、データブック等)の公表	有 ○ 無	名称
公表周期	年	
公表主体 ※該当するものに○をつけてください。	1. 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する課(室) 2. 統計情報に関する事務を総括的に所管する課(室) 3. 男女共同参画・女性のための総合的な施設の指定管理者 4. その他()	

18 平成26年度実施予定事業

※欄が足りない場合には適宜増やして記入してください。

名 称	事 業 内 容 等	参加予定者数	時 期
1. 委員会・懇話会 ・岡山県男女共同参画審議会	男女共同参画社会の実現に関する重要事項について審議する。	1回15名	年2回
2. 広報啓発 ・男女共同参画研修 ・ストップ・DV ・情報誌の発行 ・ウイズ・パートナーシップ推進事業	配偶者からの暴力防止を中心に、女性の人権の尊重等、幅広い人権問題をテーマとした研修会を開催する。 県民に対しDVへの認識を深め、女性に対するあらゆる暴力を許さない社会環境づくりに向け、意識啓発を図る。若年層に対して、デートDVの予防啓発を行う。 男女共同参画推進センター情報誌「With」を発行する 男性や若い世代に着目した意識改革を進めるためのセミナーやイベントを実施する。	1回100名 未定 — 未定	8月・12月 年間 年間 未定
3. 講座 ・ウイズカレッジ ・男女共同参画ゼミナール ・キャリアアップ講座 ・働く女性のステップアップ事業	最新の情報や知識を提供し意識の改革の促進を図るため、講演会、ワークショップを開催する。 男女共同参画の視点を持った人材等地域リーダーを養成するとともに、ネットワークづくりを推進する。 再就職等を希望する女性を対象に、パソコンの技術や就職に必要な知識を習得させ、円滑な再就職等の促進を図る。 将来の管理職となる女性の人材を育てるため、企業や団体等で働く女性を対象に、能力開発・能力発揮に関する講座を開催する。	1講座40名程度 50名程度 各回15名 30名	年間4回程度 6月～8月 年4回 10月～11月
4. 相談事業 ・相談事業	女性相談員による一般相談、弁護士・医師による特別相談、男性相談員による男性相談を実施する。	—	年間
5. 情報収集・提供 ・就業支援	就職を希望する人に対し、就業に関する情報を提供する。	—	年間
6. 苦情処理			
7. 交流促進 ・登録団体交流会	県内女性団体等の交流会を実施する。	未定	11月
8. 企業・NPO法人との連携・働きかけ ・ストップ・DV(医療関係者向け研修) ・ワーク・ライフ・バランス実践研修会	県内の医師、看護師などを対象にDVが重大な人権侵害であることやDV被害者の早期発見の重要性や期待される役割などについて周知を図るため、職域に応じた研修会を実施する。 企業経営者等に、ワーク・ライフ・バランスの身近な取組事例、実践方法等を紹介する研修会を実施する。	各回50名程度 未定	未定 未定
9. 国際交流・海外派遣事業			
10. 調査研究			
11. その他 ・男女共同参画社会づくり表彰 ・DV対策事業	男女共同参画の促進に関する活動を積極的に行う事業者・個人を表彰する。 県が策定した配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画に基づき、DV根絶のための啓発とともに被害者の自立支援を行う。	未定 —	11月 年間

都道府県名	岡山県
-------	-----

以下のデータの調査時点をお答えください。(該当する時点に○をつけ、その他の場合は調査年月日も記入してください。)

平成26年4月1日現在	<input checked="" type="radio"/>	平成26年5月1日現在	<input type="radio"/>	その他:平成 年 月 日現在	<input type="text"/>
-------------	----------------------------------	-------------	-----------------------	----------------	----------------------

1 都道府県における首長等の状況 ※在任期間(任期)は予定を記入してください。

知事	女性	<input checked="" type="radio"/>	男性	<input type="radio"/>	任期:平成 24 年 11 月 12 日 ~ 28 年 11 月 11 日
副知事	2 人 (女性 人、男性 2 人)				

2 法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等の委員数等

*平成26年4月1日現在で設置義務のある審議会等のうち、26年3月に内閣府が把握したものを掲載しています。
新たに追加・変更・廃止等がありましたら、下記の表に追記のうえ、委員数等を記入してください。

審議会等名 (現在設置していないもの、審議会委員の任命を行っていないものには番号の前の欄に×を記入してください)	委員総数 (人)	うち女性委員数 (人)	女性委員の割合 (%)	備考	
1 都道府県防災会議(会長を含む)	55	7	12.7		
都道府県防災会議(委員のみ)	54	7	13.0		
内 訳	1号 当該都道府県の区域の全部又は一部を管轄する指定地方行政機関の長又はその指名する職員	16		0.0	
	2号 当該都道府県を警備区域とする陸上自衛隊の方面總監又はその指名する部隊若しくは機関の長	1		0.0	
	3号 当該都道府県の教育委員会の教育長	1		0.0	
	4号 警視總監又は当該都道府県の道府県警察本部長	1		0.0	
	5号 当該都道府県の知事がその部内の職員のうちから指名する者	5	1	20.0	
	6号 当該都道府県の区域内の市町村の市町村長及び消防機関の長のうちから当該都道府県の知事が任命する者	3		0.0	
	7号 当該都道府県の地域において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員のうちから当該都道府県の知事が任命する者	21	2	9.5	
	8号 自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち当該都道府県の知事が任命する者	6	4	66.7	
2 国土利用計画地方審議会	15	6	40.0		
3 土地利用審査会	7	3	42.9		
4 都道府県交通安全対策会議	23	5	21.7		
5 自然環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 自然環境保全審議会) ※6の審議会と統合している場合は6に人数を記入。当欄は空欄とし、備考欄に「6と統合」と記入する。	26	12	46.2		
6 環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 環境審議会)	27	14	51.9		
7 精神医療審査会	21	6	28.6		
8 都道府県生活衛生適正化審議会					
9 都道府県医療審議会	15	7	46.7		
10 准看護師試験委員	8	4	50.0		
11 麻薬中毒審査会	5	1	20.0		
12 地方社会福祉審議会	18	8	44.4		
13 障害者に関する審議会その他の合議制の機関	16	8	50.0		
14 国民健康保険審査会	9	4	44.4		
15 都道府県農業共済保険審査会	9	3	33.3		
16 都道府県森林審議会	13	5	38.5		
17 都道府県建設工事紛争審査会	9	3	33.3		
18 建築審査会	7	3	42.9		
19 都道府県建築士審査会	5	2	40.0		
20 都道府県都市計画審議会	15	6	40.0		
21 開発審査会	7	3	42.9		
22 私立学校審議会	12	6	50.0		
23 石油コンビナート等防災本部	36	4	11.1		
24 公害健康被害認定審査会	9	0	0.0		
25 窒素酸化物総量削減計画又は粒子状物質総量削減計画に定められるべき事項について調査審議する協議会(旧 総量削減計画策定協議会)					
26 都道府県児童福祉審議会					
27 地方港湾審議会	26	4	15.4		
28 土地区画整理審議会					
29 教科用図書選定審議会	15	7	46.7		
30 介護保険審査会	15	6	40.0		
31 道府県固定資産評価審議会	10	4	40.0		
32 感染症の診査に関する協議会	30	10	33.3		
33 警察署協議会	225	92	40.9		
34 土地収用事業認定審議会	7	3	42.9		
35 住民基本台帳法 本人確認情報の保護に関する審議会	5	2	40.0		
36 国民保護協議会	35	10	28.6		
37 地方独立行政法人評価委員会	7	3	42.9		
38 市街地再開発審査会					
39 都道府県職員委員会					
40 自然再生協議会					
41 審議会その他の合議制の機関(※公益認定等)	5	2	40.0		
42 後期高齢者医療審査会	9	2	22.2		
43 留置施設視察委員会					
44 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準の協議並びに実施基準に基づく傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に係る連絡調整を行うための協議会					
合 計	756	265	35.1		

3 地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等の委員数

	委員会等名	委員総数 (人)	うち女性委員数 (人)	女性委員の割合 (%)	備考
1	教育委員会	6	2	33.3	
2	選挙管理委員会	4	1	25.0	
3	人事委員会	3	1	33.3	
4	監査委員	4	1	25.0	
5	公安委員会	5	1	20.0	
6	都道府県労働委員会	15	5	33.3	
7	収用委員会	7	4	57.1	
8	海区漁業調整委員会	15	3	20.0	
9	内水面漁場管理委員会	10	2	20.0	
	合 計	69	20	29.0	